

製品名: DNA pol ζ ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10061**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	REV3L
別名	REV3L; POLZ; REV3; DNA polymerase zeta catalytic subunit; Protein reversionless 3-like; REV3-like; hREV3
遺伝子 ID	5980.0
SwissProt ID	O60673
免疫原	抗血清はヒト DNA ポリメラーゼ ζ 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 231-280

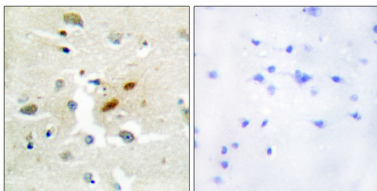
背景

触媒活性: デオキシヌクレオシド三リン酸 + DNA(n) = ニリン酸 + DNA(n+1),,ドメイン: C末端部分はヌクレオチド重合の触媒ドメインとして機能し、N末端部分は損傷乗り越え DNA 合成中に他の因子とのタンパク質間相互作用の部位となる可能性がある。、類似性: DNA ポリメラーゼ B ファミリーに属する。、サブユニット: REV7 と相互作用する。、組織特異性: 普遍的に発現する。、触媒活性: デオキシヌクレオシド三リン酸 + DNA(n) = ニリン酸 + DNA(n+1),,ドメイン: C末端部分はヌクレオチド重合の触媒ドメインとして機能し、N末端部分は損傷乗り越え DNA 合成中に他の因子とのタンパク質間相互作用の部位となる可能性がある。、類似性: DNA ポリメラーゼ B ファミリーに属する。、サブユニット: REV7 と相互作用する。、組織特異性: 普遍的に表現される。

研究分野

-

画像データ



DNA ポリメラーゼゼータ抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。
右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。